

おあしす



特定医療法人 南山会

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2022 **10** 第36巻10号
(通巻422号)



富士山を背景に六体の地蔵がたたずむ姿は日本情緒にあふれています。ここからの富士は山梨県の新富嶽百景に選ばれました。人間は仏になるまで「地獄道・餓鬼道・畜生道・修羅道・人間道・天上道」の六つの世界を経めぐるといわれており、六つの世界どこに行っても救ってくれるのが六地蔵。1998年12月のこと、何者かによりこの六地蔵の首がすべてが切り取られ、頭部が盗まれてしまいました。それ以来この六地蔵は「首なし地蔵」となっていました。当寺「福寿院」に全国から集まった寄付金を基に、新しい頭部を造り、残された胴体につなぎ合わせて、2001年3月下旬復元され「御顔復活仮法要」がおこなわれました。この写真は盗まれる前の頭部が付いたお姿の写真です。



日本医療機能評価機構

————— 峡西病院の理念 —————

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく

法人委員会紹介

防災委員会

防災委員会は7部署8名の職員で構成され、毎月第3木曜日に開催し、年2回の防災訓練をはじめ院内の防火管理に対することや、院内における火災、地震その他の災害の予防と人命の安全、被害の軽減をはかることなどを話し合い活動をしています。

年2回行う防災訓練の必要性は火災が発生した場合など消防隊が現場に到着するまでの間、各建物ごとの職員が消火設備等を活用して迅速・的確に人命の保護と災害の拡大防止を図り、被害を最小限に抑える措置がとれるよう習熟することにあります。

「身体で覚えたことは自然に実行できる」と言われるように火災等災害が発生したとき、異常な心理状態と環境の悪い中でも迅速・的確な行動をとるためには、日頃から火災対策の一連の活動を繰り返し行い、身に付けておくことが大切です。

訓練の内容には

①通報訓練

非常用放送設備で館内への連絡や火災自動通報装置（赤電話）を使用し、消防署への連絡を行う。

②消火訓練

建物に設置してある屋内消火設備や、消火器などの設置位置や操作方法を習得し、訓練想定に基づき設備等を活用し火災の拡散防止を行う。

③避難訓練

建物内に災害が起こった状況を想定し安全を確保しつつ、避難者を迅速に誘導し、自力避難が困難の患者さんについては適切な搬送方法で安全な場所へ誘導する。

④総合訓練

巨大地震を想定した訓練や停電を想定した訓練、期限切れの近づくいた非常食や備蓄水を使用した炊き出し訓練。

日頃から火災等災害の発生を未然に防止するとともに、万一火災が発生した場合にはその被害を最小限度にとどめるための万全の対策をし、消防計画と事業継続計画（BCP）とが、緊急時の実際の活動現場において円滑的確に講じられるように整備、構築し活動することが防災委員会の役割です。

クロザピンの導入について

前回はクロザピンの効果について述べましたが、今回は副作用について説明したいと思います。

クロザピン投与中にもっとも注意しなければならぬ副作用は無顆粒球症です。血液は白血球、赤血球、血小板で構成されていますが、そのうち白血球は病原菌と戦い、体を守る働きをしています。白血球は顆粒球、リンパ球、単球からなっています。さらに顆粒球には、好中球、好酸球、好塩基球の3つの種類があり、この中で数が多いのも多いのは好中球です。クロザピンは、白血球のうち、体内に入った細菌を殺す重要な働きをする好中球の数を著しく減らすことがあり、白血球全体の数が著しく減ることを『白血球減少症』、好中球の数が著しく減ることを『好中球減少症』といいます。さらに、好中球を主とした顆粒球がほとんどなくなった状態のことを『無顆粒球症』といいます。

無顆粒球症が起こると細菌の感

染から体を守る働きがほとんど失われてしまうため、軽い感染症にかかったときでも重症になる可能性があります。適切に対処する必要があります。日本でクロザピンの発売後に行われた調査では、クロザピンを服薬した約1%の方に無顆粒球症が副作用として報告されています。

この無顆粒球症を早期に発見してその危険性を最小限にとどめるために、クロザピル（クロザピンの商品名）患者モニタリングサービス（CPMS）という制度を導入しています。この制度によって、クロザピンの投与前及び投与中には定期的な血液検査を必ず行つて白血球数や好中球数を測定することが義務づけられています。無顆粒球症の多くはクロザピル投与開始後の早い時期に起こることがわかっています。このため、クロザピンは入院して投与を開始すること、投与開始後約6カ月間は毎週の採血による白血球数や好中球数の確認が義務づけられています。

令和3年度 目標管理発表会



◇敢闘賞◇
A病棟
石川 大典

目標

『クライシスプランの充実』について
の目標管理は、実に2年かかりでの実践でした。一昨年クライエントパス係となり、その結果からいかにスタッフを取り組めるかを考えた時にこの目標が上がったのである。

理由

『クライシスプランが分からない』と
言う意見が多く聞かれた。

行動指針

①クライシスプランの導入方法とス
タッフ指導

②クライシスプランの工夫

※【クライシスプラン】とはクライ
エントパスの一部で(不調のサイン
を患者自身が知る為のツール)

活動内容

①に対して

クライシスプラン導入時期を昨年
よりも1ヶ月早い段階から始めた。
(以前はクライエントパスⅢ期の
45日後であったが、クライエントパ
スⅡ期の14日後より開始)

前半は担当患者の中で、「任意入院
で自宅退院する患者」5名を選定した
実践状況を中間評価し、その評価
を病棟スタッフにもフィードバック
を行った。

後半ではスタッフの指導も兼ねて
一緒に患者への説明などを実践し活
かしていった

②に対して

スタッフからクライシスプランの
病棟基準シートが難しいとの声。
(内容の理解・患者への説明の仕
方や方法などの問題)

当院OTで使用している【LAP
プログラムシート】を代用してみる
ことを考えた。

結果

①の結果として

前半・後半合わせて9名の患者に
早期導入実施できた。
その成果の一部として、外泊時に
用紙を持参され試されることができ
たなどあった。またその後の共有な
ど振り返りなども行えた。

患者自身の自信や理解に繋がる
と同様、支援者スタッフも問題点など
一緒に入院時から共有でき解決に向
けての支援ができた。

②の結果として

【LAPプログラムシート】を活
用し実践したが、分かりやすくなる
半面、細分化され4枚にもなってい
ました。また深く掘り下げる作業が
あってより難解になってしまった。

②クライシスプランの工夫

基準シートの工夫↓変更を模索し
たが反って難解になってしまい失敗
に終わった。さらにツール使用にあ
たり、スタッフもかなり熟知してい
なければ説明不十分となり効果が得
られにくいと感じた。

まとめ

当院のクライエントパスは、一般
的に使用されているような医療者側
からの評価ツールではなく、患者と
スタッフとのコミュニケーション
ツールとしての役割を大いに担って
いる。そして外来や精神科リハビリ
につなげられるよう「自分評価」に
重きを置いている。そのための関わり
である。

スタッフは《答えを与える》ので
はなく、患者自身の《気づきをサポー
ト》する事の大切さが共感できた研
究であった。

課題

多くの患者に適したクライシスプ
ランがいくつかあれば、もっとよい
かなと感じた。

最後に

発表当日、参加できず病棟リ
ーダーに発表してもらいましたこと深
く感謝いたします。

考察

『クライシスプランの充実』に向
けた2つの取り組みに関して

①導入方法の検討→早期に実施

この計画プランはこれと言ったデ
メリットもなく、効果の点ではたい
へん高かった。後半スタッフ全体で
もかなり実践されていてツールの記
載量(情報量)も抜群に多くなった。



リハビリテーション部 研修会報告



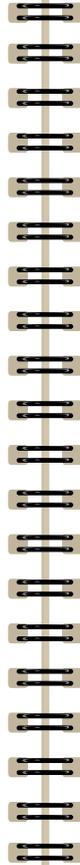
FIM研修を受けてきました

FIM (Functional Independence Measure) とは日常生活動作の評価表の1つであり、誕生してから30年以上の歴史があります。当院では疾患別リハビリテーション、認知症者リハビリテーションを行う際に作成する計画書の中にFIMが含まれています。

FIMは「現在行っている生活動作」を評価するのが特徴であり、運動項目(食事、更衣など)13項、認知項目(理解、記憶など)5項の全18項目をそれぞれ7点(自立)～1点(全介助)で採点していきます。

今回の研修は初級編という事でしたが、明確な評価基準を学ぶことで、患者様の状態をより正しく評価出来る様、今後も評価の精度を上げていきたいと思いました。

リハビリテーション部 田原



リハビリテーション部 成田・清水

大分で開催された年次大会に、リハビリテーション部から成田・清水の2名が参加しました。3年ぶりの対面形式での大会とはいえず、コロナ禍での開催です。参加者も普段の大会よりはやや少ない印象でした。それでも、職種を問わず志を同じくする会員が一堂に集まり、意見交換ができたことには意義を感じています。当院からは、既存デイケアにおけるリワークの立ち上げプロセスの検証について発表しました。会場では当院で毎年開催している「企業と峡西病院との連携を考える研修会」についての質問を多く頂き、これらの取り組みの重要性を改めて再認識できました。年次大会で収穫したものを、日々のリハビリテーションに還元していきます。



日本うつ病リワーク協会

年次大会参加報告

プログラム紹介

復職準備型プログラム

「運動プログラム」

〔活動曜日〕 毎週 月曜日 午前
〔活動場所〕 フィットネスルーム
〔活動内容〕

週初めに運動を通して心とからだを整えることを目的に活動を行っています。また、メンバーの皆様の体調に合わせて活動の内容を話し合っています。以前は卓球を行っていましたが、現在はヨガやストレッチ、体幹トレーニングを中心に行っています。ぜひ、運動を通してその効果を体感して頂きたいと思えます。

精神科 デイケアだより

Q & A

Q リハビリテーションセンターの見学説明でプログラムの内容説明を受けましたが、イメージがわからないものがあります。活動の見学体験をすることは出来ますか？

A リハビリテーションセンター利用意向の有る方であれば、お受けしておりますので、スタッフにお尋ね下さい。

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

* ホームページをぜひ、ご覧ください。

峡西病院 リハビリのご案内 検索

ろうけんTimes

老健委員会
紹介

接遇委員会紹介

接遇とは、相手が思っていることを考えながら思いやりを持っておもてなしするという意味です。介護の現場でも、利用者様の尊厳を守るという意味でとても大切なマナーです。

今年度は、峡西老健の理念「優・友・結」に根ざした人材育成の為、接遇委員会を中心に職員の接遇の改善や不適切ケアの根絶に取り組んでいます。

職員個人の接遇に対する意識を向上するために独自のチェックシートや接遇週間などを設け、自分の接遇マナーについて振り返ってもらう時間を作り再認識しています。

ご利用者様やご家族様が、その人らしく過ごせるよう、今後も「優・友・結」のケアを心がけていきたいと思えます。



今月の活動記録 夏祭り

夏祭り日和!

お店もリハの職員が頑張って準備してくれて、皆戻ってから召し上がっていました。「美味しいよ」と満面の笑顔でした!!

お祭りっていいですね!
出店があるだけでワクワクして



* 峡西老健のホームページもご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、きづなグループ 久保志津子さん
におすすめの本を聞きました！

本の題名：一瞬の風になれ

(作者：佐藤多佳子／出版社：講談社／2006年)

●読んだきっかけは？

中学で陸上を始めた息子が、学校の図書室から借りてきたのがこの本と出会ったきっかけです。3部3冊と長編ですが、タイトルの「一瞬の風」のようにサアッと読め、清々しく、前向きになれる青春陸上小説です。いつでも読み返せるようにと購入しました。

●おすすめのポイントは？

主人公神谷新二を中心に陸上にかかる男子高校生たちの3年間の物語です。新二は高校入学を機に天才スプリンターの幼なじみと陸上部に入部します。初心者だった新二が努力と練習を重ね、仲間や他校のライバルと切磋琢磨して成長していきます。3年生になると部長として、短距離走者として、400mリレーメンバーとして、インターハイ出場を目指し、自分の可能性に挑戦していきます。作者が実際に4年間高校陸上部を取材したことで、レースの緊迫感や大会の臨場感などがとてもリアルに伝わってきます。登場人物に感情移入したり、息子と重ねたり、自分の学生時代を思い出したりと、爽快感の中に懐かしさを感じられる作品です。



◆好きな有名人：BTS

◆好きな食べ物：...

ラーメン・焼肉

◆趣味：旅行

看護師（アスピール病棟）

石川 祐未

新入社員紹介

「患者と医療者のパートナーシップ」指針

■基本方針

当院は最適な医療を提供すると同時に、患者様やご家族の医療や療養に対する希望・自己決定権を尊重して、患者・医療者のパートナーシップを大切にします。

■具体的対応と要望を反映するしくみ

- ・入院時診療計画を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(医局・看護部)
- ・月ごとの総合診療計画実施書を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(作業療法室)
- ・カンファレンスへの家族参加の呼びかけ。
- ・在宅に向けた医療スタッフの訪問と療養環境整備目的の相談を受ける。(訪問看護室)
- ・ソーシャル・スキル向上目的の訓練計画の立案へ、患者・家族の参加の呼びかけ。(臨床心理室・デイケア室)
- ・アンケート調査を通じて、要望事項の確認と対応の公開をする。(事務部)
- ・「ご意見箱」により病院管理者へ意見が届き、対応内容を院内に公開する。(接遇委員会)
- ・「家族教室」を定期的で開催し、必要な情報の提供と相談に応じる。(医療相談室)

■患者 - 医療者のパートナーシップを継続的検討

- ・指摘された問題や要望については、定期的な検討を行なっています。

私には時間を忘れて没頭出来る様な趣味はありません。一般的に言われている音楽鑑賞や映画鑑賞をはじめ、楽器演奏などを主に行なっています。

今の一番の趣味は、子供達が興味をもっている事に興味を持ち、時間を作って一緒にいる、今の子供達の世界で流れている事が何かな？と探ることもありません。

自分が子供の頃に流行っていた事を沢山思い出して、比較してみても、共通点があるのか、昔からある遊びが進化して、新しい遊びとなっているのかと、実際に行なって見て発見することを楽しんで感じます。

テレビゲームやポータブルゲームな

万華鏡

『先生に出してもらった薬ね、よく効いたのだけど、副作用が気になるの。』

精一杯気を配ってはいるのですが、屢々こんな言葉をいただくことがあります。使い易い薬が増えたとは言え、副作用のない薬はありません。いかに副作用を確保しつつ副作用を抑えるかは、永遠の課題と言えるでしょう。

思えば学生時代、薬の副作用を覚えるのは一苦労でした。薬理学の教授は「機序を理解すれば簡単」など

私の趣味

ど、この世の中には、様々な遊びが溢れ返っています。3人の子供がそれぞれの嗜好で、自分の時間を楽しんでいます。それぞれの世界観を客観的に観察していると、やはり子供は遊びの天才だなと実感します。大人が想像しない遊び方、大人が出来ない発想で物を創り上げたりと、子供が大人から学ぶ量より、大人が子供から学ぶ量の方が沢山あるのだなと思えました。

峡西老人保健センター

渡辺 敏夫

と宣っていましたが、理屈通りではないものが多く、何度詰め込んで頭から零れ落ちていく知識に四苦八苦したものです。しかし、いざ国家試験に合格し働き始めて以降、同じことで苦しんだ記憶は不思議とありません。眼前の患者さんが元の生活を取り戻せるよう、自分が主治医として副作用を考慮した治療計画を立てなければならぬという責任感、切迫感があるからでしょう。単なる文字列の暗記ではなく、実体験に即した、血の通った知識は深く心に刻まれるのだと思います。

実体験といえば、先日仕事を終え帰宅した夜半、右側背部を人生最大の激痛が襲いました。これは大動脈解離に違いないと救急車を呼びかけた刹那、『もしや尿路結石かも』と思

りました。その日の救急当番は当時の勤め先である大病院。きつと同期の医師達に診察されることになりました。苦心の末、脂汗を垂らして痛みを耐えることを選び(真似しないで下さい)、翌朝一番で泌尿器科に駆け込むと案の定、尿路結石でした。尿管の痙攣を鎮め排石を促す作用の薬を処方され、やっと7日目に排石されましたが、その間激痛と並んで苦しめられたのが便秘症状でした。実はその薬には、腸の蠕動を抑えて便秘を生じる副作用があったのです。身をもってその辛さを知り、今後の診療において、より一層副作用にも気を配っていかうと改めて決意させられる一件でした。

診療グループ 西澤 窯

こちら編集室

今年の4月に引っ越しをした。

これまでも実家を出る機会はたくさんあったが、居心地がとんでもなく良く利便性に富んでいたのになんとなく恩恵を享受していた。

そんな怠惰な日々を終止符が打たれたのは本当に突然だった。何があったのかは伏せるが、そこからのわたしの行動は素早かった。一〇〇市、賃貸、ペット可というキーワードを検索サイトで駆使し内見予約を取り付け、一件目で「ここにします」。

そうしていざ入居すると、生きていく上で必要な物の多さに驚いた。

実家にいた頃はミニマリストに憧れて床には寝具以外なものも置かない生活をしたこともあった。が、新居はどうだ。床が冷たいからとラグを敷き、引越祝いでもらった大きな観葉植物なんか置いたりして。また家具や家電、キャットタワー。キッチンラックにゴミ箱とあれやこれや……。居心地の良い空間にしようとするほど、ほとんど物が必要だということがわかった。

今では余裕が生まれて自分の城での生活を楽しんでる。機会があれば是非遊びに来て下さいね。(き)

今月の予定 10月

8日
外来ケアプロセス会議

13日
クリニカルパス委員会
治療プログラム委員会

25日
高齢者プロジェクト

今月の一枚

フレンズ花壇園芸サークルの看板です。
花壇近くをお通りの際は、足を止めて是非ご覧下さい。



おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

息止めて指をくるくるるとんぼ捕り 石坂 克巳

秋めくや賢くたべてカレーライス 今福 和人

スマホにてポップス聴々と良時代
胸ホツコリと微笑みに変わる 大森真知子

この地球で宙と我が身を想う秋 惠 風

ブローチのとんぼの羽やワンピース 阪本みずほ

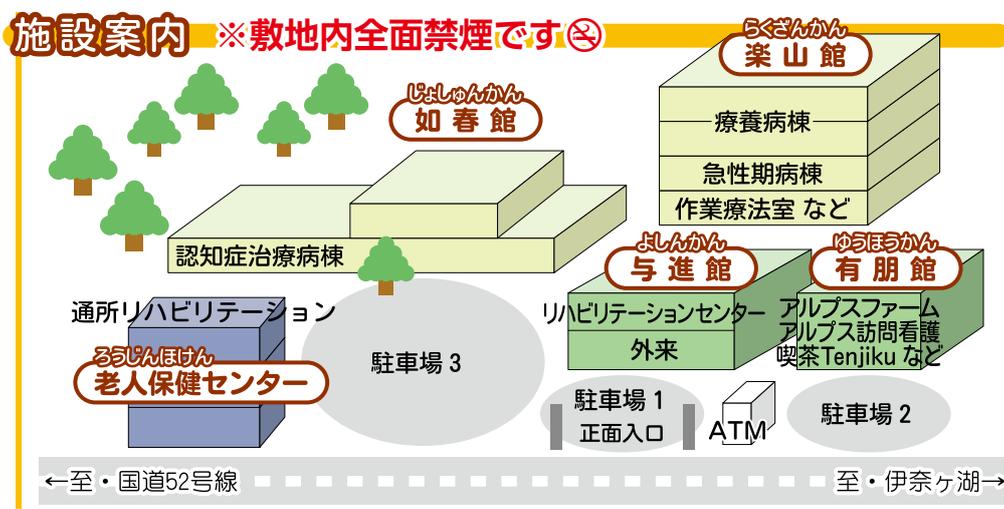
何時の間に肩を飾りしとんぼかな 塚原 光明

赤とんぼ峠の道で立ち話し 保坂五十鈴

新米に松茸飯がよく香る 渡辺 あき

穏やかに生きれますように 渡辺奈美子

※掲載は五十音順です。



- 交通案内**
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 鵜沢営業所行き (西野経由) 鵜沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分